

産セ第103-53091号

平成 年 月 日
27.11.11

分析、試験等成績書

試験依頼社名 様

〒243-0435 海老名市下今泉705-1

神奈川県産業技術センター所長



平成27年11月5日に依頼のありました分析、試験等の結果は次のとおりです。

依頼の種別：除菌試験

依頼書記載の品名：被検液 30ppm pH5.5

方法：次頁に記載

結果：次頁に記載

— 以降次頁 —

(注) 依頼試験による試験結果をもとにカタログやインターネット等を利用して当センターの名義を使用する場合は、事前に掲載物ごとに名義使用の承認を受けることが必要です。

除菌試験

(1) 試験方法

提供された試料について、メンブランフィルター法による除菌効果の評価試験を行った。試験菌株には枯草菌 (*Bacillus subtilis* NBRC3134 株) の芽胞を用いた。

提供された試料 10mL に 8.3×10^7 CFU/mL の芽胞懸濁液を 10 μ L 接種した。指定された時間放置した後、0.2 μ m メンブランフィルターでろ過した。フィルターを滅菌生理食塩水 10mL で 4 回洗浄した後、フィルター上の生菌数を測定した。生菌数の測定には一般生菌用迅速タイプ微生物検出培地シート (JNC製) を用いた。

(2) 結果

試料名	放置時間	生菌数 (CFU)
被検液 30ppm pH5.5	5 分間	< 1
	10 分間	< 1

「< 1」は菌が検出されなかったことを示す。

— 以下余白 —

水質検査結果書

〒010-0962
秋田市八橋大畑2-3-1 White Cube
405

報告書 第WDS-028979号
平成 26年 4月 14日

試験依頼社名

〒010-8728
秋田市八橋字下八橋191
厚生労働大臣登録水質検査
株式会社 秋田県分析化学
代表取締役社長 大野
電話 018-862-4930 7777



ご依頼による水質検査の結果を次のとおりご報告いたします。

依頼日	平成26年 3月25日	採水日時		検査期間	3/25~4/14
採水場所		採水者		試料の種類	飲用井戸等
名称	アイボッシュ (200ppm)			項目数	25 採水者区分 搬入
天候		気温	℃	水温	℃
				残留塩素	
				検査責任者	尾張 和彦

検査項目	検査結果		基準値
一般細菌	0	/mL	100/mL以下であること
大腸菌群	陰性		検出されないこと
カドミウム	0.0003	mg/L 未満	カドミウムの量に関して0.003mg/L以下
水銀	0.00005	mg/L 未満	水銀の量に関して0.0005mg/L以下
鉛	0.001	mg/L 未満	鉛の量に関して0.01mg/L以下
ヒ素	0.001	mg/L 未満	ヒ素の量に関して0.01mg/L以下
六価クロム	0.005	mg/L 未満	六価クロムの量に関して0.05mg/L以下
シアン	0.001	mg/L 未満	シアンの量に関して0.01mg/L以下
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	2.6	mg/L	10mg/L以下
フッ素	0.10	mg/L	フッ素の量に関して0.8mg/L以下
亜鉛	0.01	mg/L 未満	亜鉛の量に関して1.0mg/L以下
鉄	0.03	mg/L 未満	鉄の量に関して0.3mg/L以下
銅	0.02	mg/L	銅の量に関して1.0mg/L以下
マンガン	0.005	mg/L 未満	マンガンの量に関して0.05mg/L以下
塩化物イオン	126	mg/L	200mg/L以下
硬度	1.0	mg/L 未満	300mg/L以下
蒸発残留物	297	mg/L	500mg/L以下
陰イオン界面活性剤	0.02	mg/L 未満	0.2mg/L以下
フェノール類	0.0005	mg/L 未満	フェノールの量に換算して0.005mg/L以下
pH値	6.5		6.8以上8.6以下
色度	0.7	度	5度以下
濁度	0.2	度 未満	2度以下
有機物等 (過マンガン酸カリウム消費量) (▽)	0.5	mg/L	10mg/L以下
有機リン (▽)	0.01	mg/L 未満	0.1mg/L以下 食品衛生法による
残留塩素 (水質検査時における) (△)	≥2.0	mg/L	検出されること
判定	上記検査項目については、水道法水質基準に適合する		
*****	以下空白		*****

検査方法は平成15年7月22日厚生労働省告示第261号別表による (▽) 厚生省告示第370(531.12),改正(015.6) 027689
(△) 健康水第1010001号水質管理目標設定項目の検査方法